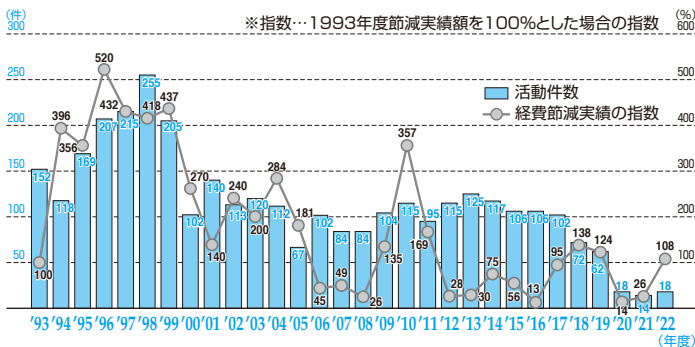


VE活動

■VE活動のねらい

VE活動(Value Engineering: 価値工学)を通して「安全やサービスの機能向上」「経費の節減」および「間接部門社員の課題解決能力向上」をめざしています。

●VE経費節減実績と活動件数の推移



特許など

特許(発明)、実用新案(考案)、意匠(デザイン)の保有状況(出願中を含む)は次のとおりです。この中には、外国で保有、出願中の8件を含みます。

(単位: 件)

特 許	実用新案	意 匠	計
322	3	18	343

(2023年3月31日現在)

●特許などの例

- 特 許 / 自動運転・隊列走行BRTシステム
 橋梁変状検査システム(BBMAPS)
 出改札機器故障予測AIシステム(出願中)
 運転通告伝送システム
 鉄道車両、浴槽(TWILIGHT EXPRESS 瑞風)
 新幹線逸脱防止構造、車両の転落防止構造
 ホームドア装置(うめきた(大阪)地下駅)
 ロープを用いた昇降式ホーム柵
 発光機(LED式信号炎管)
- 実用新案 / 壁体用基礎構造
- 意 匠 / 座席用操作表示シート(グランクラス)
 可動ゲート(駅ホームドア)